



# はと・ほし・つき組だより

暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。今年度もあと二か月を切りました。一日一日を大切に、今月も思いっきり楽しんで過ごしたいと思います。



## 2月2日は節分の日 個人制作と共同制作



今年は子ども達と、鬼ってどんなイメージ？どんな風に作りたい？何を使って作る？と案を出し合い、制作を進めてきました。絵具での色塗り、毛糸貼り、すずらんテープの一回切り等など、それぞれ集中しながら、みんなで協力して一つのものを作り上げました。鬼の体の部分には、子ども達が自分の心の中にある、追い出したい鬼を書いたものが貼っていましたが、ご覧になられましたか？子どもの素直な気持ちが表れていて、可愛かったですね。その思いを受け止め、一緒に心の鬼を退治していきましょうね。

写真の鬼を見てもらえばわかるように、とっても個性的な”みそら鬼”が出来上がりましたよ。

わたしはなきむしおにをやっつけたいな！



わたしはあざおきられないから、はやくふとんにはいらぬおにをやっつけるぞ！

つき組さんは未満児クラスに鬼になって登場しました。本物の鬼は怖いけど、これなら安心！未満児さんも負けてません。微笑ましい豆まきに思わずほっこりしますね。

### やさしそうなおにだな



いよいよ本番！



自分で作った鬼のお面をつけて、いざ鬼退治へ！退治したい鬼のグループごとに、お友達と一緒にホールへ向かいました。「こわい〜」、と泣いたり「ぜんぜんこわくない〜」と様々な反応でしたが、どの子も勇気を出し、鬼をやっつけることが出来ました。鬼がいなくなったあとは、優しい福の神がお土産を持ってやってきてくれましたよ。

## 交通安全教室がありました



とまる・みる・まつを合言葉に、実際に横断歩道を渡る練習をしました。警察署の方の動きをよく見て安全な渡り方を学びました。



コロナ感染症予防策として、木下さんがアクリル板のパーテーションを作って下さいました。これで食事中も安心です。